

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		外国人スタッフの成長	全員が夜勤対応可能	3名のうち2名はすでに夜勤をスタートしているが課題は多い。日に日に成長しているので焦ることなく着実に教育。(夜勤は危険も伴うため) 1名も同様に、力量を把握し教育をしていく。	2ヶ月
2		外国人スタッフの成長	全員が電話対応可能	言葉の問題があり電話対応に関しては避けてきた分野。積極的に電話対応をしてもらうシフトにする。言葉の説明は随時行い、メモを取って覚えてもらうようにする。	3ヶ月
3		ご家族がホームと関わる時間を提案していく	年2回のお食事会。(1月・7月) イベント(8月・12月) 年3回、外出レクへの誘い(2月・6月・10月)	企画はスタッフが中心。事前に招待状を作成し参加者を募る。入居者様の普段の様子(食事・外出等)を見て頂くきっかけ作りをホームが行う。	ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。